

看護学生に本当に必要な 教育学を探して



看護学校では、「教育学」という基礎科目を取り入れることが少なくありません。これは、看護師が、患者・家族指導、後輩指導、学生指導などの場面において、教育的役割が期待されているからに他なりません。しかし、使用されている教科書を見ると、掲載されている内容はその期待に応えるにふさわしいものばかりとは言えません。

今回の特集は、教員を目指しているわけではない看護学生にとって、本当に必要な「教育学」とは何なのかについて、さまざまな方向から考えてみようと思われたものです。これをきっかけに、すべてにおいて、学生が本当に必要としているものは何なのかを、考え直してみたいかがでしよう？